

つくしんぼ通信

社会福祉法人 若狭つくし会
 理事長 中島嘉文
 令和2年9月吉日
 福井県小浜市南川町8-1-2
 (0770) 53-1286
 (0770) 53-2289
 tsukushi@wakasa-tsukushikai.jp
 tomorrow@wakasa-tsukushikai.jp
 ホームページ http://www.wakasa-tsukushikai.jp/

新任のごあいさつ

理事長
 中島 嘉文



創設から四半世紀にわたり若狭つくし会を苗木から大木に育てあげてこられた大下治夫理事長が、令和3年6月に退任され、その後任を無思慮にも思い切って引き受けさせていただきました。

10年前まで若狭高校で教員をしていた関係から、大下先生には長年、若狭高校同窓会で大変お世話になり、中でも定時制への物心両面の御支援には教職員一同本当に感謝申し上げます。昨年、末の先生の拙宅への突然の訪問から、非才浅学の身を顧みずお引き受けすることになった次第ですが、身の引き締まる思いが徐々に強まる日々であります。

とくに今年度は若狭つくし会が、第2の飛躍をするための新しい就労支援事業所の建築工事が水取地区で始まる画期の年でもあります。多くの関係各位のご支持を得て、若狭つくし会の長年の夢が実現しようとする大変重要な年といえます。

そのためにも地域の皆様の信頼と支持を得て障がいのある方の自立促進と地域社会に貢献できる法人施設の運営を目指すことをより強く自覚し、役職員一丸となって工夫と努力を重ね、また、研鑽に努めていきたいと思っております。

幸い若狭地域には杉田玄白に象徴される江戸時代小浜藩からの長い医療・医学における相互扶助の伝統があります。また玄白は人生100年時代を先取りして「養生七不可」を詳細に示しています。その中で「この理を理解し納得する秘訣はひとえに決断にある」と述べています。若狭つくし会が若狭地域で長く支持され役に立つ法人施設であり続けるためにも日々の小さな決断を積み重ねていけたらと考えています。

関係団体、県・市・町また多くの皆様には、当法人への旧倍のご指導、ご鞭撻、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

新築事業所

建築工事始まる

平成7年に通所授産施設としてスタートした「つくしの家」ですが、利用者の増加と作業スペースの確保。また、ニーズのあった生活介護事業を始めるため、福井県小浜市水取4丁目に新しく「つくしの家」を建設します。8月24日に地鎮祭を無事に終えることができ、令和4年4月の開設を目指しています。

事業内容としては、就労継続支援事業B型と生活介護事業を行います。今後も、障害者の就労支援を中心として、介護が必要な方への支援も行います。

これからも障害のある方や地域社会の声を尊重し「心して」支援を行います。(清水)



貸借対照表(令和3年3月31日現在) (単位:円)

資産の部	
勘定科目	当年度末
流動資産	97,460,440
固定資産	143,516,695
(基本財産)	73,413,472
(その他の固定資産)	70,103,223
資産の部合計	240,977,135
負債の部	
流動負債	11,025,247
固定負債	6,039,288
負債の部合計	17,064,535
純資産の部	
基本金	6,900,000
国庫補助金等特別積立金	27,876,126
その他の積立金	26,900,000
次期繰越活動増減差額	162,236,474
(うち当期活動増減差額)	9,722,971
純資産の部合計	223,912,600
負債及び純資産の部合計	240,977,135

事業活動計算書 (単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)
サービス活動増減の部	収益	
	就労支援事業収益	23,059,238
	障害福祉サービス等事業収益	149,008,888
	経常経費寄附金収益	130,000
	サービス活動収益計	172,198,126
費用	人件費	106,421,956
	事業費	27,516,034
	事務費	3,346,916
	就労支援事業費用	22,467,706
	減価償却費	7,068,497
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△3,129,807
	その他の費用	0
	サービス活動費用計	163,691,182
	サービス活動増減差額	8,506,942
	経常増減差額	9,722,971
増減の部	収益	
	受取利息配当金収益	19,021
	その他のサービス活動外収益	1,199,316
	サービス活動外収益計	1,218,337
費用	その他のサービス活動外費用	2,190
	サービス活動外費用計	2,190
サービス活動増減差額	1,216,147	
特別増減の部	経常増減差額	9,722,971
特別増減の部	収益	
	特別収益計	0
	費用	
	特別費用計	0
特別増減差額	0	
繰越活動増減差額の部	当期活動増減差額	9,722,971
	前期繰越活動増減差額	153,163,503
	当期末繰越活動増減差額	162,886,474
	基本金取崩額	0
	その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	650,000	
次期繰越活動増減差額	162,236,474	

資金収支計算書 (単位:円)

勘定科目		決算(B)
事業活動による収支	収入	
	就労支援事業収入	23,059,238
	障害福祉サービス等事業収入	149,008,888
	経常経費寄附金収入	130,000
	受取利息配当金収入	19,021
	その他の収入	1,199,316
	事業活動収入計	173,416,463
	支出	
	人件費	104,890,460
	事業費支出	27,516,034
事務費支出	3,346,916	
就労支援事業支出	22,467,706	
その他の支出	2,190	
事業活動支出計	158,223,306	
事業活動資金収支差額	15,193,157	
施設整備収支	収入	
	施設整備等収入計	0
	固定資産取得支出	10,183,000
支出		
施設整備等支出計	10,183,000	
施設整備等資金収支差額	△10,183,000	
その他の活動収支	収入	
	その他の活動収入計	0
	支出	
積立資産支出	1,291,496	
その他の活動支出計	1,291,496	
その他の活動資金収支差額	△1,291,496	
予備費支出	—	
当期資金収支差額合計	3,718,661	
前期末支払資金残高	89,216,532	
当期末支払資金残高	89,935,193	

令和2年度 決算報告



就労支援事業所 つくしの家

つくしの家では、施設内作業として内職作業、洗濯作業、施設外作業として除草作業、島長商店様のトイレ清掃作業、小浜病院様での食器洗浄作業、若狭高等看護学院様の清掃作業を行っています。今回は、その中でも「洗濯作業」、「清掃作業」について紹介していきます。

洗濯作業では小浜病院様とアクル若狭様の入院・入居されている方の衣類や寝具の洗濯を行っています。どんなに汚れていても、綺麗にしてお返しすることができるよう、利用者は汚れのチェックをし、手で洗って汚れを落としてから洗濯機に入れ、洗っています。洗濯物を畳む際には、しわにならないように気をつけ、丁寧に作業を行っています。



2020年の11月より若狭高等看護学院様と業務契約をさせていただき、利用者6名での清掃作業が始まりました。清掃作業では、各階のトイレ、階段、ホール等を掃除しています。開始時は職員からの指示に従うばかりでしたが、約10ヶ月経った現在では、掃除のスピードも上がり、職員が指示をしなくても利用者自身で「今どこを掃除すべきか」を考え、判断し行動できるようになってきました。(堀田)



小浜病院食器洗浄チーム

- ☆ディズニーシーに行ってみよう。 藤田
- ☆就職できるようにがんばる。 浜田
- ☆コストコで爆買いしたい。 浦谷
- ☆三十三間山に登るぞ。 桑田
- ☆新しい趣味をみつける。 坂田

町家清掃チーム

- ☆ラウンドワンにもう一回行きたい。球が出てきて打つやつもう一回したいわ。楽しかったー。 多田
- ☆女性らしさを身につけたい。 田中

☆とにかく作業がんばらなあかん。 田辺

- ☆もつと稼ぐ!! 永田 ☆就職したい。旅行にいきたい。 井上
- ☆工賃7万円ほしい。物価に見合った工賃ほしい。 嶋田 ☆今のところは毎日の生活で満足している。
- 堂下 ☆もう少し工賃がほしいなあ。 寺戸
- ☆実年齢より気持ちを若く持ち日々過ごす。 家山

- ☆ホーローの鍋しかないから、ひっつかないフライパンがほしいなあ。卵焼きも作れるといいなあ。 川野
- ☆とにかく健康でありたい。 長田 ☆ええ車がほしいなあ。川野さんに買ってもらいたいなあ。 緩詰
- ☆料理にチャレンジしたい! 中華のカレーを作ってみよう。 山田
- ☆スマホを買う目標は叶ったから次は車を買う。 小西 ☆体重を75キロにしたい!あと3キロ。 古谷

就労支援事業所第2つくしの家
みんなの声

(田中)

地域活動支援センター トウモロコ

「親が亡くなったらひとり暮らしで暮らしていかなければならないのでクッキングで料理を覚えたい。」「絵を描いていると集中できる。この時間は悩み事も忘れられる。」「ひとり暮らしだから、ここへ来て誰かの声が聞こえるだけでほっとする。」「トウモロコには、こんな声があります。また、集団やコミュニケーションが苦手な方。ここに来ただけでも勇気が必要で、「よし」と気持ちを入れたいと足が向かない方、仕事で来られないけど、仕事終わりの余暇時間や月1回の土曜日の開所日をとっても楽しみにされている方など、さまざまな事情がありながら、それぞれの目的をもって幅広い年齢層の方が利用されています。

トウモロコでは現在、「行事の力」、「集団の力」を借りながらの活動に力を入れています。普段「自分には無理だから」「やりたくないな」と思うことも、不思議と行事や集団になると「さっさと」できてしまったり、思わぬ力を発揮できたり。普段、中々話す機会がない方も活動を通して交流し、「自分だけではない」という安心感をもたらす体験や情報交換など、少しの歩を踏み出せるきっかけが行事や集団にはたくさん散りばめられているように感じています。

今回は利用者乙さんに日頃トウモロコを利用されている思いについてお聞きしたのでここでご紹介させていただきます。

◎クッキングやスポーツ、旅行など、リハビリになる活動がたくさんあってありがたいです。コロナで行事が難しい中、できることを提供してもらってありがたいです。掃除は大変だけど、みんながやっているから「やらなきゃ」と思って取り組めます。いろんなことを集団の中から感じることが出来ます。トウモロコは私にとってそんな場所です。

(森本)



新入職員紹介

今年度から新しくつくし会の一員になりました。これからもよろしくお願いいたします。



司村さん 堀口さん 坪田さん

善意のご寄付

いつも心あたたまる善意に感謝申し上げます。頂戴いたしましたご寄付につきましては、利用者の福祉向上のために活用させていただきます。有難うございます。

- カーブス小浜店 様
- JA若狭小浜地区女性部 様
- モスバーガー小浜店 様
- 若狭つくしを支える会 様
- 朝日保険 様
- 小如正美 様
- 儀城雅美 様
- 小矢 不二男 様



編集後記

朝晩が涼しくなり、吹き抜ける秋風が心地よい季節となりました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で家で過ごす時間が多くなり、運動不足を身に染みて感じています。運動が得意ではないのでやる気を出す一歩がなかなか踏み出せないのですが、せつかく涼しくなったので少しでも体を動かそうと先日散歩してみました。秋の空、空気、草花、虫の声、水の音など意識して歩いてみるとよい気分転換になります。いつもの景色も違って見えるかもしれませんね。(垣内)